

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30年 9月 26日

計画の名称	福山市公共下水道（防災・安全）		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	福山市
計画の目標	下水道施設の耐震化・長寿命化と公共用水域の水質保全を図るとともに、集中豪雨による浸水被害を軽減する。		

下水道施設の耐震化・長寿命化と公共用水域の水質保全を図るとともに、集中豪雨による浸水被害を軽減する。

計画の成果目標（定量的指標）	
目標①	雨水排水整備率を、51.4%（H21末）から52.7%（H26末）に向上させる。
目標②	合流式下水道改善率を、0%（H21末）から100%（H25末）に向上させる。
目標③	地震対策緊急整備事業及び総合地震対策事業に位置づけた管路耐震化率を、14.0%（H21末）から72.0%（H26末）に向上させる。
目標④	長寿命化支援事業に位置づけた老朽管の再構築率を、0%（H21末）から81.0%（H26末）に向上させる。
目標⑤	マンホール蓋浮上防止対策率を、4.5%（H21末）から16.2%（H26末）に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
指標① 雨水排水整備率 整備済面積 (ha) / 雨水計画面積 (ha)	51.4%	52.3%	52.7%	
指標② 合流式下水道改善率 合流式下水道改善済み面積 (ha) / 合流改善区域面積 (ha)	0.0%	0.0%	100.0%	
指標③ 管路耐震化率 耐震化した管路 (m) / 地震対策緊急整備事業及び総合地震対策事業に位置づけた耐震化必要管路	14.0%	48.0%	72.0%	
指標④ 老朽管の再構築率 管きよ再構築整備管路 (m) / 長寿命化支援事業に位置づけた管きよ再構築整備予定管路	0.0%	38.1%	81.0%	
指標⑤ マンホール蓋浮上防止対策率 浮上・飛散防止対策済みマンホール蓋総数 (箇所) / 浮上・飛散の恐れのあるマンホール蓋	4.5%	8.6%	16.2%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	7,627百万円	A	7,620百万円	B	0百万円	C	7百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.1%
-------	------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---------------------------	------

事後評価

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福山市において評価を実施	2018年（平成30年）9月
	公表の方法
	市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
芦田川処理区																	
A-1-2	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	増設	大津野ポンプ場（浸水対策）	土木・建築・ポンプ・電機 (10.7m3/s)	福山市						1,299	
A-1-3	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	新設	新浜排水区雨水管整備ほか（浸水対策）	L=1.0km	福山市						551	
A-1-4	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	改築	千年ポンプ場	ポンプ設備 (2.7m3/s)	福山市						58	
A-1-5	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	下水道地震対策緊急整備事業	L=0.3km、マンホールトイレシステム	福山市						35	緊急地震
A-1-6	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	下水道長寿命化計画（第2期）	長寿命化計画（管渠・マンホール）	福山市						16	長寿命化
A-1-7	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	大門中継ポンプ場ほか	長寿命化計画	福山市						62	長寿命化
A-1-8	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	改築	水呑ポンプ場	耐震診断	福山市						9	地震対策
A-1-9	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	既設管渠の漏水及び浸入水調査		福山市						12	
A-1-10	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	増設	水呑ポンプ場（浸水対策）	ポンプ設備 (7.3m3/s)	福山市						12	
A-1-11	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	下水道総合地震対策事業	マンホールトイレシステム	福山市						4	地震対策
松永処理区																	
A-2-4	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	松永浄化センター（日最大11,000m3/d）	長寿命化計画策定	福山市						10	
A-2-5	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	増設	松永ポンプ場（浸水対策）	ポンプ設備 (2.7m3/s)	福山市						0	
A-2-6	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	新設	機織排水区雨水管整備ほか（浸水対策）	L=0.3km	福山市						213	
A-2-7	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	松永浄化センター（日最大11,000m3/d）	長寿命化計画	福山市						79	長寿命化
A-2-8	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	既設管渠の漏水及び浸入水調査		福山市						13	
新浜処理区																	
A-3-1	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	新設	中央ポンプ場（浸水対策）	ポンプ設備 (14.6m3/s) 分水人孔など	福山市						1,168	
A-3-2	下水道	一般	福山市	直接	-	合流	新設	新浜地区合流改善緊急整備事業（水質保全）	雨水滞水池 (8,000m3)	福山市						2,686	合流改善
A-3-3	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	下水道長寿命化計画	管渠 L=1.2km	福山市						273	長寿命化
A-3-4	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	下水道地震対策緊急整備事業	管渠 L=2.7km	福山市						603	緊急地震
A-3-5	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	マンホール上部改築	300箇所	福山市						111	
A-3-6	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	下水道長寿命化計画（第2期）	長寿命化計画（管渠・マンホール）	福山市						210	長寿命化
A-3-7	下水道	一般	福山市	直接	-	汚水	改築	下水道総合地震対策事業	総合地震対策計画	福山市						185	地震対策
A-3-8	下水道	一般	福山市	直接	-	雨水	改築	新浜ポンプ場	長寿命化計画	福山市						11	長寿命化
											合計	7,620					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26		
											合計						

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26		
											合計					7	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C-1-2	基幹事業(A-1-5)であるマンホールトイレシステムに設置するマンホールトイレの整備を一体的に行うことにより、事業を促進し早期の防災対策を図る。															
C-1-3	基幹事業(A-1-6)である管渠・マンホールと近接する管渠・マンホールの長寿命化、上部改築整備を一体的に行うことにより、事業を促進し早期の長寿命化、浮上防止対策を図る。															
C-3-1	基幹事業(A-3-6)である管渠・マンホールと近接する管渠・マンホールの長寿命化、上部改築整備を一体的に行うことにより、事業を促進し早期の長寿命化、浮上防止対策を図る。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		① (A-1-2) 大津野ポンプ場ポンプ増設や (A-1-3) 新涯排水区他雨水管整備 (A-2-6) 機織排水区他雨水管整備などにより、集中豪雨による浸水被害の軽減につながった。 ② (A-3-2) 新浜地区合流改善緊急整備事業により、福山港内港への放流汚濁負荷量を低減させ、公共用水域の水質保全向上につながった。 ③ (A-3-4) 下水道地震対策緊急整備事業や (A-3-7) 下水道総合地震対策事業など下水道管路の耐震化を図ったことで、地震時における下水道流下機能の向上につながった。 ④ (A-3-3) 下水道長寿命化事業や (A-3-5) マンホール上部改築事業など老朽化した下水道管路の改築を行ったことで、下水道機能の確保や道路陥没等、下水道被害の軽減につながった。		
II 定量的指標の達成状況	【指標①】雨水排水整備率 整備済面積 (ha) / 雨水計画面積 (ha)	最終目標値	52.7%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	52.7%	
	【指標②】合流式下水道改善率 合流式下水道改善済み面積 (ha) / 合流改善区域面積 (ha)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
	【指標③】管路耐震化率 耐震化した管路 (m) / 地震対策緊急整備事業及び総合地震対策事業に位置つけた耐震化必要管路 (m)	最終目標値	72.0%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	72.9%	
	【指標④】老朽管の再構築率 管きよ再構築整備管路 (m) / 長寿命化支援事業に位置つけた管きよ再構築整備予定管路 (m)	最終目標値	81.0%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	82.1%	
	【指標⑤】マンホール蓋浮上防止対策率 浮上・飛散防止対策済みマンホール蓋総数 (箇所) / 浮上・飛散の恐れのあるマンホール蓋総数 (箇所)	最終目標値	16.2%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	16.7%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・ (A-1-5) 下水道地震対策緊急整備事業や (A-1-11) 下水道総合地震対策事業において、広域避難場所にマンホールトイレシステムを設置したことにより、トイレ機能を確保でき、地震時に市民の方々が広域避難場所に避難した際の衛生面・健康面のサポート向上につながった。		
3. 特記事項 (今後の方針等)				
・ 下水道施設の耐震化・長寿命化や市街地の浸水対策など、地震等の災害に強い管路や施設の整備を推進する。				